

令和6年度単元内自由進度学習から考える  
「子どもを主語にした個別最適な学び」セミナー実施要項

1 目 的

学習指導要領では、これからの学校教育に、一人一人の児童生徒が自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることなどを求めている。主体的・対話的で深い学びを実現するために、『「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～すべての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現』（答申）（中教審第228号）において、個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実が掲げられた。そこでは、児童生徒が「学習の目標や教材について理解し、計画を立て、見通しをもって学習し、その過程や達成状況を評価して次につなげる」ことや、教師が「学習の進め方（学習計画、学習方法、自己評価等）を自ら調整する力を身に付けさせることを一つの柱として行う」ことの可能性が指摘されると共に「多様な学習の進め方を実践できる環境を整えること」の重要性が指摘されている。

これらのことを実現していく一つの方法として「単元内自由進度学習」を取り上げ、子どもを主語にした個別最適な学びの在り方の理解と実践意欲の向上を目指す。

2 主 催 独立行政法人教職員支援機構

3 期 日

(1) 聴講コース

回	内容及び日時
第1回	令和6年4月27日（土）10:00～16:30（9:30 受付開始） 単元内自由進度学習の実践イメージと研究推進の方略 ・実践発表（目黒区立中目黒小学校、世羅町立世羅中学校、広島県教育委員会） ・講義
第2回 （予定）	令和6年12月23日（月）10:00～16:30（9:30 受付開始） 個別最適な学びを通じて深い学びを実現する授業理念と考え方 ・実践発表 ・講義

(2) 実践コース

回	内容及び日時
第1回 （予定）	令和6年8月10日（土）10:00～16:30（9:30 受付開始） 単元内自由進度学習による単元づくり ・講義 ・演習 ※ 「実践コース」は「4 参加者（2）定員」に示す「実践コース」申込者のみ参加可能。予め作成したい単元を選定し、単元構想に必要な資料（該当の学習指導要領解説編や教科書等）を用意しておくこと。

#### 4 参加者

(1) 対象 教職員及び教育行政関係者のうち参加を希望する者

(2) 定員

聴講コース・・・制限なし

実践コース・・・240名

5 実施方法 聴講コース：Youtube Live

実践コース：「Zoom ミーティング」((株)Zoom ビデオコミュニケーションズ)

#### 6 その他

(1) 参加費 無料

(2) 参加申込

当機構ホームページより申し込むこと。

(<https://www.nits.go.jp/training/seminar/018.html>)

聴講コース申込期間 令和6年4月4日(木)16:00～令和6年4月24日(水)

実践コース申込期間 令和6年4月30日(火)16:00～定員に達し次第締切

※「実践コース」は定員に限られることから、申込は所属ごとに1名のみとする。同一所属から複数参加を希望する場合は、代表者を登録し、視聴方法を工夫するなどして対応すること。

(3) 参加方法等について

申込時に登録したメールアドレスに参加情報を送付する。

## 7 日程表

4月27日(土)

10:00~10:20	イントロダクション
10:20~10:50	【講義】 「子どもを主語にした学びという視点からもう一度学校教育を見つめ直してみる」 奈須正裕(上智大学)
10:50~11:00	休憩
11:00~12:00	【講義】 「单元内自由進度学習の実践と実践者の発想」 佐野亮子(東京学芸大学)
12:00~13:00	休憩
13:00~14:30	【講義】「单元内自由進度学習の実際と研究推進」 目黒区立中目黒小学校、世羅町立世羅中学校、広島県教育委員会 コーディネーター：佐野亮子(東京学芸大学)
14:30~14:40	チャットへの質問の書き込み(1人1回のみ) 「個別最適な学びを実践する上での私の関心 私の戸惑い」
14:40~15:10	休憩
15:10~16:15	チャットを基にしたフリーディスカッション 奈須正裕(上智大学)、佐野亮子(東京学芸大学)、目黒区立中目黒小学校、 世羅町立世羅中学校、広島県教育委員会 コーディネーター：教職員支援機構
16:15~16:30	リフレクション・クロージング

※8月10日(土)、12月23日(月)の詳細なプログラムについては調整中です。